記者発表資料

平成２７年５月１８日
国土交通省 東北地方整備局
新 庄 河 川 事 務 所
仙台河川国道事務所

第3回「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します

国土交通省新庄河川事務所は、下記のとおり第3回「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します。
第3回委員会では、「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画書」の策定を予定しています。

記

○ 日　時 ： 平成２７年5月２５日（月）１５：００～１６：３０

○ 場　所 ： TKP ガーデンシティ仙台　２１Ｆ　ホールＡ
（住所：宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1）

○ 内　容 ： 別紙「議事次第」のとおり

○ 委員名簿： 別紙「委員名簿」のとおり

○ 公 開 等： １．本委員会は公開としております。
２．報道関係者の席を用意しております。
３．一般の方で委員会の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので先着順とさせていただきます。
４．委員会資料及び策定後の計画書については、委員会終了後、随時、新庄河川事務所、仙台河川国道事務所ホームページに掲載いたします。

＜発表記者会： 宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会、
山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会＞

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町５番５５号
ＴＥＬ：０２３３－２２－０２６２（調査課直通）
副所長（砂防）　佐藤（さとう） 勝美（かつみ）（内線２０５）
調査課長　田村（たむら） 公仁（きみひと）（内線３５１）

別紙

第３回

蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会

日　時　：平成 27 年 5 月 25 日（月）　15：00～16：30
場　所　：TKP ガーデンシティ仙台　２１Ｆ　ホールＡ
司　会　：新庄河川事務所　技術副所長

議　事　次　第

１．開　会

２．挨　拶　　新庄河川事務所長

３．委員紹介

４．議　事　　進行：委員長

１）第２回検討委員会の指摘事項と対応案について

２）「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画書」策定について

５．閉会

別紙

■蔵王山火山噴火緊急減災砂防計画検討委員会　委員名簿

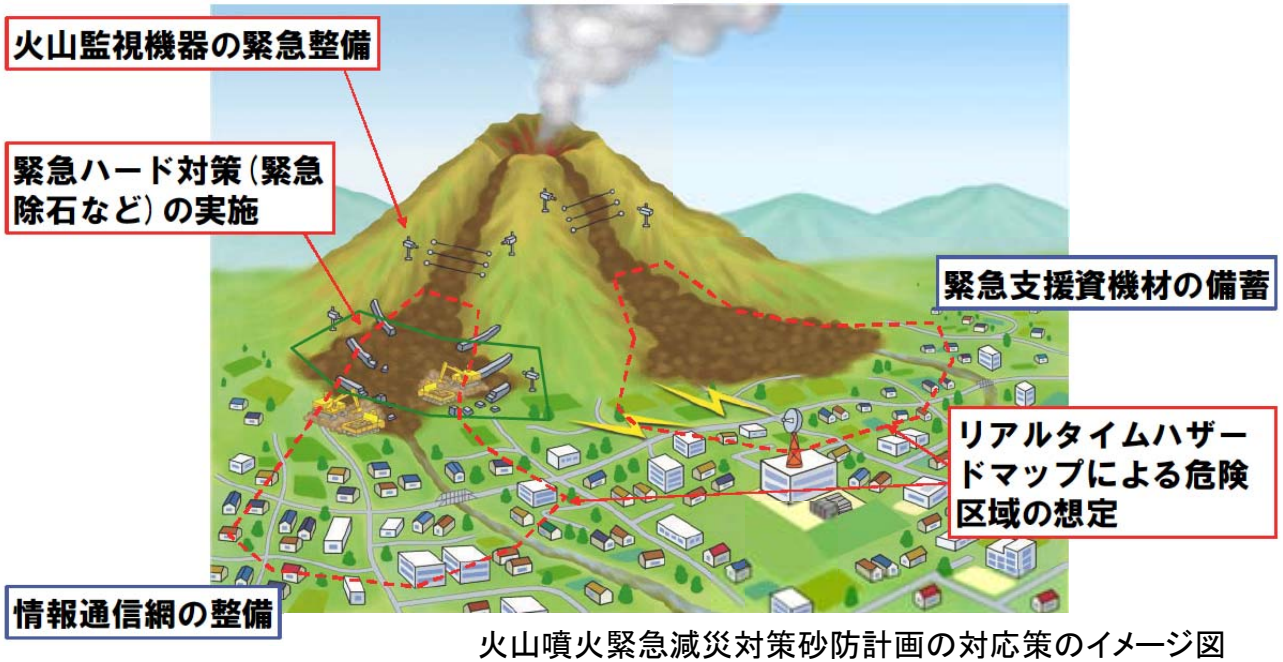
委員構成	氏名	所属･役職等
学識経験者	丸井　英明	新潟大学　特任教授　（委員長）
	伴　雅雄	山形大学理学部　教授
	西村　太志	東北大学大学院　教授
	大場　司	秋田大学国際資源学部　教授
	井良沢　道也	岩手大学農学部　教授
専門機関	水野　秀明	土木研究所　火山土石流チーム　上席研究員
	永岡　利彦	仙台管区気象台　火山防災情報調整官
	越後　覚	山形地方気象台　防災管理官
行政機関（国）	小澤　眞虎人	林野庁　仙台森林管理署長
	高野　憲一	林野庁　山形森林管理署長
	大場　將	東北地方整備局　河川部広域水管理官
	宮田　忠明	仙台河川国道事務所長
	田村　圭司	新庄河川事務所長
行政機関（県）	安部　博之	山形県　県土整備部　砂防・災害対策課長
	橋本　仁	山形県　環境エネルギー部　危機管理・くらし安心局　危機管理課長
	菅野　洋一	宮城県　土木部　防災砂防課長
	山内　伸介	宮城県　総務部　参事兼危機対策課長
行政機関（市町村）	市川　昭男	山形市長
	横戸　長兵衛	上山市長
	村上　英人	蔵王町長
	小山　修作	川崎町長
	風間　康静	白石市長
	小関　幸一	七ヶ宿町長
事務局	新庄河川事務所 調査課 仙台河川国道事務所 調査第一課	

蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画

・ 国土交通省では平成19年度より、火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできる限り軽減（減災）するために「火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定することとしています。

・ 蔵王山は計画の策定に向け、平成25年2月に学識者と関係行政機関からなる本委員会を設置し、噴火シナリオなどを検討して参りました。
　なお、委員会で検討を行った被害想定については詳細図を作成し、平成27年4月20日に蔵王町・山形市・上山市へ情報提供を行い、蔵王町・山形市の避難計画（暫定）へ活用いただいております。

・ 「蔵王山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」でとりまとめた内容については、宮城・山形両県が設置する「蔵王山火山防災協議会」（平成27年3月23日設置）において議論される避難対策などに活用していただくため、情報提供するなど積極的に協力し、「協議会」と連携を図り、蔵王山の火山防災対策を進めて参ります。



火山噴火緊急減災対策砂防計画の対応策のイメージ図